

麗澤瑞浪中学・高等学校との高大連携協定を締結

iU(情報経営イノベーション専門職大学、東京都墨田区、学長:中村伊知哉、<https://www.i-u.ac.jp>)は、学校法人廣池学園 麗澤瑞浪中学・高等学校(岐阜県瑞浪市、校長:藤田知則、<https://www.mz.reitaku.jp/>)と高大連携協定を締結し、2025年4月15日(火)に協定式を執り行いました。

本協定は、急速に変化する現代社会において求められる「アントレプレナーシップ(起業家精神)」を中心とした教育連携を推進するものです。両校は、学習者一人ひとりの個別課題の探究に寄り添い、iUの教員・学生との交流や協働、授業などを通じて、学びの深化と実践の場を提供してまいります。



■ 主な連携の内容

学校法人廣池学園 麗澤瑞浪中学・高等学校と iU は、互いの理念を共有し、かつ日本が現在抱える課題や問題を学習者が主体的に解決し、将来より良い社会・国づくりに主体的に寄与する人財へと成長していくことに本質的・包括的に関わっていくこと。特に、「Society5.0」、「VUCA」などと呼ばれるこの時代を力強くかつしなやかに切り開いていく力を育成する教育に従事していきます。本協定において、学校法人廣池学園 麗澤瑞浪中学・高等学校のすべての生徒を対象に、アントレプレナーシップ教育において、学習者の個人課題探究のテーマに応じて、iUの教員及び学生との交流、協働、授業などを通して交流を深める機会を提供します。

■ 目的

・麗澤瑞浪中学・高等学校は、iUの持つアントレプレナーシップ教育に対する知見及び教育的資源の提供を受け、協働することにより、より専門的・本質的な同教育の開発・実践に繋げる

・iUは、麗澤瑞浪中学・高等学校における中高生に対して、教育活動を展開することで、変化に対応し、変化を起こすことのできるイノベーション人材を育成するとともに、大学自身の認知拡大に繋げる

■ 具体的な展開

1. 学校法人廣池学園 麗澤瑞浪中学・高等学校におけるアントレプレナーシップ教育において、学習者の個人課題探究のテーマに応じ、iU 教員及び学生との交流、協働、授業などの実施
2. 学校法人廣池学園 麗澤瑞浪中学・高等学校の教育活動において、以下の内容に関する iU 教員及び学生とのオンライン交流、関連の授業出講等
3. iU の授業や講演に関する麗澤瑞浪中学・高等学校生徒の参加推進
4. iU のオープンキャンパスへの麗澤瑞浪中学・高等学校生徒の参加推進

■ 麗澤瑞浪中学・高等学校

麗澤瑞浪は昭和 10 年、創立者の廣池千九郎(法学博士)が「道徳科学専攻塾」を開塾したことから始まります。自立、感謝、思いやりの心を育む中高一貫の私立学校です。豊かな自然環境の中、寮生と通学生が切磋琢磨しながらともに過ごし、人としての成長と高い大学進学率の両立を実現しています。『私の未来は私が創る』をスローガンに掲げ、世界で活躍できる日本人を輩出する進学校として 4 つの教育の柱(探究・キャリア教育、英語・国際教育、道徳教育、確かな学力)を軸に教育活動を展開しています。本コースに関する説明会やイベントを今後開催予定です。

麗澤瑞浪中学・高等学校 HP: <https://www.mz.reitaku.jp/>

■ 学校情報

麗澤瑞浪中学・高等学校

校長: 藤田知則

住所: 〒509-6102 岐阜県瑞浪市稲津町萩原 1661

TEL: 0572-66-3111

FAX: 0572-66-3100

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆう）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

起業率全国1位、増加率2年連続1位、在学中に学生が起業に挑戦する大学。ビジネス・ICT・グローバルな視点について学び、新しい時代を創る人材を育成。さらに必修科目として約4か月間のインターンシップも経験し、将来の起業や就職を見据えたキャリアビジョンの具現化につなげている。

iUホームページ：<https://www.i-u.ac.jp/>

■学長



京都大学特任教授、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。
1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。
内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。
著書に『新版 超ヒマ社会をつくるーアフターコロナはネコの時代ー』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。
1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、Web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。起業数45以上、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。結果、2期生の就職率99.1%。

連携企業700社以上、客員教員1,000人以上。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等100以上のプロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う正課「eスポーツ」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

■所在地

- ・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

- ・学生数：698名
- ・基幹教員数：30名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■学びの特色

「ビジネス」「ICT」「グローバルコミュニケーション」この3つが学びの柱

①論理的思考で世の中に革新を起こす【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習
さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

②情報通信技術の可能性を知る【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける
プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

③国境を越えて世界中の人と協働する【グローバルコミュニケーション】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人600時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、全員が在学中に起業にチャレンジ。希望者には事業化まで伴走するプログラムや資金提供、大学の所在地を使った登記などをサポート
- ・オンラインを活用した授業サポート：自ら積極的に学ぶための環境を用意

■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp